

OMSZ 取扱注意事項

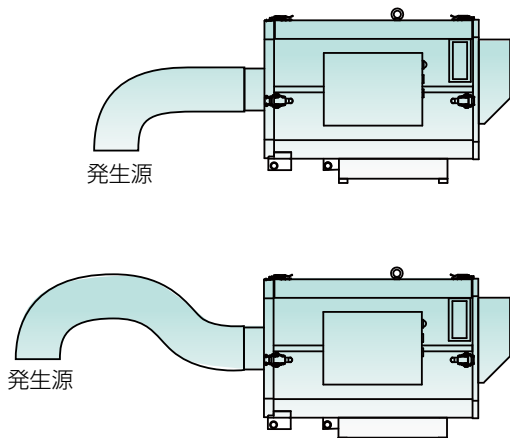
《使用上の注意》 事故や故障の原因となりますので、次のものは絶対に吸わせないでください。

1. 火粉、溶接ヒューム
2. 可燃性物質（ガソリン、灯油、シンナー、ベンジン）
3. 酸、アルカリ、有機溶剤等
4. ワニス、塗料、接着液等
5. 爆発性物質、有害ガス、腐食性ガス、薬品等
6. アルミ、鋳物等の乾式加工のダストや粉類等
7. 50℃以上のミスト
8. 粘性の高い油脂類（へバリついたり、固まったりする物）
9. 切粉、研削粉、スラッジを多量に含むミスト

《配管例》

ダクトはフレキシブルダクトまたは固定配管（別売）を使用し、下図のように垂れ下がりのないようにしてください。継ぎ目にはシーリング剤を使用してください。

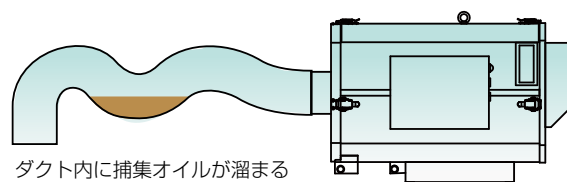
《良い例》



《取付上の注意》

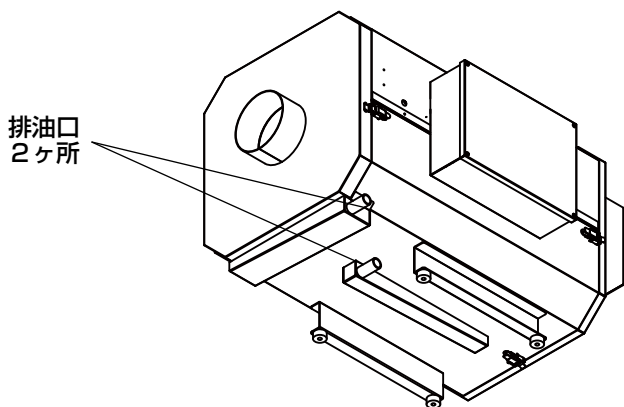
1. 機械側吸込口は、ミスト発生源より適度に離れた位置に置き、過大な水分、油分の吸入は避けてください。
2. 機械側吸込口孔径は、φ90 以上（OMSZ400）、φ110 以上（OMSZ750）、φ140 以上（OMSZ1500）、φ190 以上（OMSZ2200）の大きさにしてください。
3. ダクト配管はダレ、曲がりがないように配管してください。
4. 電源投入後、ミスト除去装置は連続運転させ、断続運転は避けてください。
5. 機械側に開口部がある場合は、できる限り最少になるようにしてください。
6. 感電事故を防ぐため、必ず保護装置の設置、及びアースをしてください。

《悪い例》



《排油方法》

本装置設置の際は、常時排油できるように配管してください。常時排油をしないと本体下部に油が溜まり、本体より溢れ出たり、排気口から油が飛散するおそれがあります。本装置の底部2ヶ所にある排油口に付属のホースを取り付け、排油の準備をしてください。尚、付属のホースは2ヶ所とも液封はせず、油受けに解放してください。



重要

1. ホースは付属のホースをご使用ください。
2. ホースを曲げた時にホースがつぶれないように注意してください。ホースがつぶれていると正常な排油ができなくなります。

注意

常時排油をしないと本体底部に油がたまり、本体より溢れ出たり、排気口から油が飛散するおそれがあります。

※本体底部2ヶ所の排油口に付属のホースを取り付け、油受けを用意してください。